



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 森組
コード番号 1853 URL <http://www.morigumi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 裕司

問合せ先責任者 (役職名) 理財部長 (氏名) 黒飛 勝之

TEL 06-6201-5898

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	6,221	△15.1	109	△42.6	95	△48.2	121	△30.1
28年3月期第1四半期	7,324	11.4	191	8.4	185	15.6	174	122.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	3.71	—
28年3月期第1四半期	5.32	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	21,371	6,906	32.3	210.87
28年3月期	22,179	6,881	31.0	210.12

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 6,906百万円 28年3月期 6,881百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	3.00	3.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	△2.3	890	△56.0	830	△57.9	530	△60.3	16.18

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	32,800,000 株	28年3月期	32,800,000 株
29年3月期1Q	49,766 株	28年3月期	49,766 株
29年3月期1Q	32,750,234 株	28年3月期1Q	32,752,798 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(3) 追加情報	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
4. 補足情報	8
(1) 四半期受注の概況	8
(2) その他	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における当社の業績につきましては、工事受注高は4,140百万円（前年同四半期比53.6%減）となり、売上高6,221百万円（前年同四半期比15.1%減）、営業利益109百万円（前年同四半期比42.6%減）、経常利益95百万円（前年同四半期比48.2%減）、四半期純利益121百万円（前年同四半期比30.1%減）となりました。

なお、当社は平成28年5月13日付で、旭化成ホームズ㈱と建設事業等の分野におけるそれぞれが有する経営資源を有効に活かしつつ、相互の競争力を強化し、マンション事業等をはじめとしたシナジー効果が創出できる事業領域においてそれぞれの企業価値を向上することを目的として、業務資本提携を締結しております。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(建設事業)

建設事業におきましては、受注高4,140百万円（前年同四半期比53.6%減）、売上高5,818百万円（前年同四半期比17.1%減）、セグメント利益274百万円（前年同四半期比22.2%減）となりました。

(不動産事業)

不動産事業におきましては、売上高8百万円（前年同四半期比7.1%減）、セグメント利益1百万円（前年同四半期は6百万円のセグメント損失）となりました。

(碎石事業)

碎石事業におきましては、売上高394百万円（前年同四半期比33.6%増）、セグメント利益27百万円（前年同四半期比18.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末比807百万円減少の21,371百万円となりました。この主な要因は、工事代金の回収が順調に進捗したことによる売上債権の減少によるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末比831百万円減少の14,465百万円となりました。この主な要因は、未成工事受入金が増加したものの、仕入債務が減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末比24百万円増加の6,906百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が配当金の支払いにより減少したものの、四半期純利益により増加したことによるものであります。この結果、自己資本比率は32.3%（前事業年度末は31.0%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現時点で見直した結果、平成28年5月13日の決算発表時に公表した数値から特に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期会計期間から適用しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	5,689	9,314
受取手形・完成工事未収入金	11,732	6,928
売掛金	279	277
未成工事支出金	47	60
たな卸不動産	389	389
商品及び製品	0	4
仕掛品	0	0
材料貯蔵品	126	120
繰延税金資産	102	148
その他	563	893
貸倒引当金	△146	△146
流動資産合計	18,787	17,992
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	1,071	1,063
機械、運搬具及び工具器具備品	1,729	1,698
土地	1,603	1,603
リース資産	177	177
減価償却累計額	△2,029	△1,994
有形固定資産合計	2,552	2,548
無形固定資産		
投資その他の資産	160	144
投資有価証券	385	387
長期貸付金	37	37
繰延税金資産	110	117
その他	153	152
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	678	686
固定資産合計	3,391	3,379
資産合計	22,179	21,371

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	10,442	8,939
短期借入金	2,418	2,405
未払法人税等	486	49
未成工事受入金	470	1,772
前受金	0	1
完成工事補償引当金	89	68
工事損失引当金	0	3
賞与引当金	133	283
その他	642	439
流動負債合計	14,684	13,964
固定負債		
長期借入金	30	13
退職給付引当金	447	378
その他	135	110
固定負債合計	613	501
負債合計	15,297	14,465
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,640	1,640
資本剰余金	202	202
利益剰余金	5,039	5,062
自己株式	△4	△4
株主資本合計	6,876	6,900
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5	5
評価・換算差額等合計	5	5
純資産合計	6,881	6,906
負債純資産合計	22,179	21,371

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高		
完成工事高	7,020	5,818
碎石事業売上高	295	394
不動産事業売上高	8	8
売上高合計	7,324	6,221
売上原価		
完成工事原価	6,543	5,426
碎石事業売上原価	250	355
不動産事業売上原価	5	5
売上原価合計	6,799	5,787
売上総利益		
完成工事総利益	476	392
碎石事業総利益	44	38
不動産事業総利益	2	2
売上総利益合計	524	433
販売費及び一般管理費	333	323
営業利益	191	109
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	5	5
受取事務手数料	1	1
還付加算金	4	—
雑収入	3	1
営業外収益合計	15	8
営業外費用		
支払利息	16	19
雑支出	4	2
営業外費用合計	21	21
経常利益	185	95
税引前四半期純利益	185	95
法人税、住民税及び事業税	42	27
法人税等調整額	△30	△53
法人税等合計	11	△25
四半期純利益	174	121

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	建設事業	不動産事業	砕石事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	7,020	8	295	7,324
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	1	1
計	7,020	8	296	7,325
セグメント利益又は損失(△)	353	△6	33	379

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	379
全社費用(注)	△188
四半期損益計算書の営業利益	191

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期累計期間(自平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	建設事業	不動産事業	砕石事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	5,818	8	394	6,221
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	1	1
計	5,818	8	396	6,223
セグメント利益	274	1	27	303

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	303
全社費用(注)	△193
四半期損益計算書の営業利益	109

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 四半期受注の概況

1. 受注実績

項目	受注高	
平成29年3月期第1四半期累計期間	4,140百万円	△53.6%
平成28年3月期第1四半期累計期間	8,917百万円	20.5%

(注) ①受注高は、当該四半期までの累計額

②海外受注高はありません。

③パーセント表示は、前年同四半期比増減率

(参考) 受注実績内訳

(単位：百万円)

項目	前第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)		比較増減	増減率		
	金額	構成比	金額	構成比				
建設	土木	官公庁	4,512	50.6%	1,462	35.3%	△3,050	△67.6%
		民間	77	0.9%	75	1.8%	△2	△2.9%
		計	4,589	51.5%	1,537	37.1%	△3,052	△66.5%
事業	建築	官公庁	384	4.3%	45	1.1%	△338	△88.3%
		民間	3,943	44.2%	2,558	61.8%	△1,385	△35.1%
		計	4,327	48.5%	2,603	62.9%	△1,724	△39.8%
業	計	官公庁	4,896	54.9%	1,507	36.4%	△3,389	△69.2%
		民間	4,021	45.1%	2,633	63.6%	△1,387	△34.5%
		計	8,917	100%	4,140	100%	△4,776	△53.6%

2. 受注予想

項目	受注高	
平成29年3月期 通期予想	30,000百万円	△21.0%
平成28年3月期 通期実績	37,987百万円	20.1%

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率

(2) その他

当第1四半期会計期間における、当社の主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社の異動は次のとおりであります。

当社の主要株主並びに筆頭株主である㈱長谷工コーポレーションは、平成28年5月20日をもって同社が保有する当社普通株式の一部を旭化成ホームズ㈱に譲渡し、その他の関係会社に該当しなくなりました。また、大株主である阪急電鉄㈱は、同日付をもって同社が保有する当社普通株式の全部を旭化成ホームズ㈱に譲渡いたしました。これにより旭化成ホームズ㈱は当社の主要株主並びに筆頭株主及びその他の関係会社となりました。なお、旭化成ホームズ㈱は、旭化成㈱の100%出資子会社であることから旭化成㈱も当社を間接所有することになり、当社のその他の関係会社となっております。

当該異動の前後における当該主要株主の所有株式数及び発行済株式総数に対する所有株式数の割合
主要株主となるもの

旭化成ホームズ㈱

	所有株式数 (千株)	発行済総株式総数に対する 所有株式数の割合 (%)
異動前	—	—
異動後	9,911	30.22

主要株主でなくなるもの

㈱長谷工コーポレーション

	所有株式数 (千株)	発行済総株式総数に対する 所有株式数の割合 (%)
異動前	9,575	29.19
異動後	2,624	8.00